

科目名	学習心理学 I					単位	2.0
担当教員	塚本 恵信						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	3	授業番号	1110

●授業のテーマ

学習の心理学的理解

●到達目標

学習の原理を知り，人間行動への理解を深める。

レスポナント行動の形成について理解する。

記憶のメカニズムについて理解する。

●学習内容(授業概要)

「学び」は日常生活のあらゆる場面にかかわる重要な心理プロセスである。本科目では学習心理学の基礎を学び，人間の行動形成について考察する。授業では，まず行動の学習理論：古典的（レスポナント）条件づけについて学ぶ。さらに記憶のメカニズムについて学ぶ。

●学習内容(授業計画)

《前期》

1. オリエンテーション
2. 学習とは(1)
3. 学習とは(2)
4. 馴化と鋭敏化(1)
5. 馴化と鋭敏化(2)
6. 古典的条件づけ(1)
7. 古典的条件づけ(2)
8. 古典的条件づけ(3)
9. 古典的条件づけ(4)
10. 記憶の仕組み
11. 記憶と忘却(1)
12. 記憶と忘却(2)
13. 記憶と表象(1)
14. 記憶と表象(2)
15. 総括

●準備学習・事後学習の内容

テキストを一読し，授業内容の復習やノートの整理をしておくこと。身近な日常行動に関連づけて考察するとよい。

●成績評価方法・基準

筆記試験（70%）及び小レポート（30%）で理解度を評価する。出席や受講の姿勢が劣悪な場合は減点評価する。

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：『コンパクト新心理学ライブラリ2 学習の心理—行動のメカニズムを探る』、著者名：実森正子・中島定彦（著）、出版社：サイエンス社

●参考文献／その他

＜参考文献＞

『現代心理学シリーズ3 学習の心理学』今田寛（著）培風館

『グラフィック学習心理学—行動と認知』山内光哉・春木豊（編著）サイエンス社

●履修上の注意

講義内容は必ずノートに整理し理解に努めること。人間理解への意欲をもって真摯な姿勢で受講に臨むこと。